

大野川・矢倉周辺で観察された生き物の記録

コース No.8

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉、卵 2: 花、幼虫、幼鳥 3: 果実、蛹 4: 実生、成虫、成鳥 0: その他 植: 植栽

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード（総務省）で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.

は旧「みどりと生き物会議」で使用した大阪市域 500m メッシュナンバーである。

ほぼ全域でみられた野草: アレチヌスピトハギ、オオアレチノギク、シマスズメノヒエ、セイタカアワダチソウ、ヘクソカズラ、ヘラオオバコ、マメグンバイナズナ、メヒシバ、ヨモギ

日時: 2018年8月19日 10:00~16:00 天候: 晴れ (10:25 31.7℃)

調査者: 北川ちえこ 木山正隆 中谷憲一 林耕太 舩田通憲 梶元慶子 松川欣二

一般参加者: 7名 (親子1組 ㊟・大人2名, 小人2名 ㊟2名 ㊟中島) 事務局: 八木綾子

場所: エリア・マップ No.1~6 ㊟…リピータ ㊟…エコボランティア

コメント: 猛暑のせいでしょうか矢倉緑地では海浜性の植物はハマヒルガオの葉以外は見る

ことができませんでした。その代わり淀川右岸では種が漂流して育ったと思われる色んな植物

が見られて面白かったです。今回エコボラさんの層が厚く鳥や小動物の記録も沢山とれました。

